

名張市立病院 地域医療連携NEWS

〒518-0481 三重県名張市百合が丘西1番町178番地 Tel (0595) 61-1100

あけましておめでとうございます。

昨年は、コロナに始まり、コロナに終わったような1年でした。未知なるウイルスにおびえながらも、日々の感染対策を何度も話し合い、スタッフ1人1人が実践し、一般診療とコロナ診療が継続できるよう、努めてまいりました。市民の皆さまには、入院患者さまの面会制限や、一般診療の一部制限などでご迷惑をお掛けしましたが、本当にたくさんの励ましのお言葉も頂戴し、心から感謝申し上げます。

本年に入り新型コロナウイルス第6波は、私たちの経験をはるかに超えるものとなっていますが、職員一丸となって立ち向かってまいります。

引き続き、名張市立病院に温かいご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

名張市立病院院長 藤井英太郎
スタッフ一同



当院の連携医療機関をご紹介します

当院では、日常的な予防や治療は「かかりつけ医」で診察していただき、入院や専門的治療が必要となった場合に当院にご紹介いただく地域の機能分担を推進しています。地域が一体となって療養環境が提供できるよう日頃から地域の医療機関の皆さまとの連携強化に努めています。

医療法人 東整形外科



右が院長の東明彦院長、左は東範彦先生

名張市桔梗が丘に開院してから約35年になります。整形外科、リウマチ科、リハビリテーション科を標榜し、かかりつけ医として地域に根付いた診療を行っております。骨折や外傷に対しての入院手術加療の必要な方や精査が必要な方は、適切なタイミングで名張市立病院などの二次医療機関に紹介させて頂いています。

また、ロコモティブシンドロームの予防をはじめ、骨粗鬆症の治療やリハビリに力を入れております。疼痛の緩和や生活習慣の指導なども含め、患者さんのQuality of lifeが上がるよう総合的な診療を心掛けています。通院が困難な方には送迎や往診をしております。2019年10月に小児科とアレルギー科を併設し、毎週火曜日に診療を行っております。今後も名張市立病院と緊密に連携をとり、また近隣の病院とも連携しながら地域住民に信頼され、地域医療に貢献できる様に更なる研鑽を積んでいきたいと思っております。

診療科目

整形外科 リハビリテーション科 リウマチ科
小児科 アレルギー科

住所

名張市桔梗が丘8番町5-110

TEL 0595-65-2130

診察時間 午前9時～正午 午後3時～午後7時

	月	火	水	木	金	土	日
午前	○	○	○	○	○	○	×
午後	○	○	○	×	○	×	×

※休診日 木曜午後・土曜日午後・日曜・祝日・盆・年末年始

地域医療のとりくみ

地域医療連携推進委員会（小委員会）11月9日（火）

医療機関の機能分担と緊密な連携を推進し、効果・効率的に医療サービスを提供することを目的に開催しています。医師会代表の3名の先生にお越しいただきました。

- ・患者数等の現状報告
- ・新任医師の紹介
- ・がん診療連携病院指定の報告
- ・地域医療連携室の体制強化 等

地域医療支援病院運営委員会 11月26日（金）

当院が、地域の医療機関等の要請に適切に対応し、医療の確保・質の向上に必要な支援を行うことを目的に定期的に関係しています。地域医療を担う様々な立場の方にご参加いただいています。コロナ禍における当院の状況や、「当院のがん診療への取り組み」について報告しました。

地域医療連携推進委員会 令和4年1月14日（金）

医師会から医師会長、理事や登録医の代表の先生方、病院からは院長、副院長等が参加し、年に2回意見交換を実施しています。コロナ禍の当院の診療体制や、1月6日に開催された「在り方検討委員会」の報告を行いました。

名張市立病院「地域医療連携NEWS」 発刊に際して

名賀医師会会長 東明彦

「名張市立病院 地域医療連携NEWS」発刊おめでとうございます

名賀医師会と名張市立病院は、当地域の地域医療を託されている為、相互に連携し地域住民の納得のいく信頼される医療を提供することが求められています。

名張市立病院には優秀な医療スタッフ・人材が豊富です。

又、藤井院長をはじめ他の先生方も医師会員の紹介した患者さんを十分に心配りしていただき、治療していただいていることに感謝申し上げます。

名張市立病院のますますのご発展を祈念いたします。

本誌発刊に寄せて名賀医師会長 東明彦先生からメッセージをいただきました。

臨床検査室

部門ご紹介

臨床検査室とは

臨床検査室は、2つの部門に分かれており、患者さんの病気の状態や治療効果を知る為に様々な検査を臨床検査技師が行っています。

検体検査部門

患者さんから採取した検体(血液・尿・便・喀痰など)を検査する部門です。生化学検査・血液検査・一般検査・免疫血清検査・輸血検査・病理検査・細菌検査(外注)を行っています。



TBA2000FR (生化学自動分析装置)



ViVid E9(超音波診断装置)



TBA2000FR(生化学自動分析装置)

生理検査部門

患者さんに直接機器を装着し、検査する部門です。心電図検査・超音波検査・肺機能検査・脳波検査・神経伝導検査・睡眠時無呼吸検査を行っています。

検査体制

山村院長代理兼臨床検査部長のもと10名(非常勤1名含む)の臨床検査技師が24時間、365日体制で緊急検査に対応しています。臨床検査技師としての実力向上のため、学会や講習会、研修会等に積極的に参加し、知識や技術の習得に日々研鑽しています。

臨床検査室は、すべての診療科に関わる様々な検査に携わっており、それらが診療の基盤となっています。迅速に正確な検査データを提供することは、安全で安心な医療環境、円滑な診療業務の遂行、さらには患者サービスの向上に繋がると考え、他部門と連携しながら、さらに信頼される臨床検査室を目指して弛まぬ努力を続けています。

正確・迅速をモットーに精度の高い検査を目指しています

コロナ禍の検査は細心の注意が必要です。職員一人一人が感染対策を最優先し検査にあたっています。新型コロナウイルス感染症に関する検査もPCR、抗原定量、抗体定量、IFN- λ 3(重症度判定)等を実施し、2020年12月から開始したPCR検査は約8,000件(自費検査含む)になります。

検体検査は「精度の高い検査をより正確に、より迅速に」を、生理検査は「より良い接遇を目指し、笑顔、優しさ、安心感」をモットーに日々の業務に取り組んでいます。

新しい全自動免疫測定装置「HISCL™-5000」を導入しました

令和3年12月に全自動免疫測定装置「HISCL™-5000(シスメックス社製)」を2台導入しました。これにより、外部に委託していた一部の検査が院内で迅速測定ができるようになりました。

特に、新型コロナウイルス関連項目として、「インターフェロン- λ 3」の測定が可能となりました。この項目は、新型コロナウイルス感染症の重症化リスクを判定する補助項目として有用性が報告されており、重症化リスクのある患者様に対して適切な病状管理と治療の向上が期待できます。さらに新型コロナウイルス抗原(定量)、新型コロナウイルス抗体(定量)測定も可能となり、既存のPCR装置「ID-NOW™」と共に地域における検査体制の充実に貢献できるよう取り組んでまいります。

【特徴】 新型コロナウイルス関連検査・感染症・腫瘍マーカー・甲状腺機能検査
心筋マーカー・ホルモン等の免疫血清検査が、測定開始から17分で結果の提供が可能となります。

【測定項目】 HBsAg、HBsAb、HBeAg、HBeAb、HBcAb、HBcIgM、HCVAb、HCVGr、
HIV Ag+Ab、HTLV-I Ab、TPAb、TSH、FT4、FT3、TAT、PIC、TM、
tPAI-c、AFP、CEA、PSA、CA19-9、CA125、CA15-3、ProGRP、PIVKA-II、
インスリン、HCG、NT-proBNP、トロポニンT、フェリチン、KL-6、
SP-A、TARC、ANP、M2BPGi、ペプシノゲン、プレセブシン



メディ☆ナバ

あれこわい ちょっと知っとこ 健康チャンネル

今起きている健康問題や高齢化に伴った健康維持などをテーマに、当院の医師や看護師等が、市民の皆さまに医療情報を3カ月毎に発信しています。

第5回

これからの季節に
気をつけたい
ノロウイルス

R4年1月
放送終了

当院の認知症看護認定看護師が、認知症の診断方法や治療方法、また予防方法についてわかりやすく説明しています。また認知症セルフチェックの紹介や、介護される家族の方の相談窓口などを紹介しています。



R4年2月
から放送

第6回 脳梗塞

当院の脳神経外科専門医が、脳梗塞の症状、治療方法や受診の基準をわかりやすく解説しています。また、管理栄養士からは脳梗塞の予防や改善のための食生活のポイントをお伝えしています。

出演：脳神経外科専門医
田中 祥貴 先生
管理栄養士
中塚 美里 氏

過去もチャンネルも当院の
ホームページやYouTubeから
ご覧いただけます。



URL https://nabari-city-hospital.jp/?page_id=151



地域医療に果たす役割や、経営形態などを検討

第1回 市立病院在り方検討委員会

名張市議会から「市立病院の経営に関する提言書」が令和3年8月30日、市長に提出されたことを受けて、昨年12月に名張市は「名張市立病院在り方検討委員会」を設置しました。この委員会は、学識経験者や医療に関する有識者の7名で構成され、市立病院の地域医療に果たす役割や機能、経営形態といった事項を検討し、その結果を市長に答申します。

1月6日に開催された第1回委員会では、委員長に三重県病院協会の竹田寛理事長が選出されました。

会議では病院側から市立病院の経営状況が説明され、各委員からも質問や意見が相次ぎました。この議事の内容については、当院のホームページで当日の資料、議事録を公開していますのでぜひご覧ください。

今後、委員会は隔月で計7回開催され、来年2月には意見の取りまとめを行い、市長に答申する予定となっています。



名張市立病院 公式LINEスタート

市立病院のニュース、
健康情報をタイムリー
にお届けします。

LINE ID : @222ftawn



医療、健康情報や市立病院の最新情報をお届けするため、LINE公式アカウントを開設しました！
病院や新型コロナウイルス感染症に関する情報を発信しています。
ぜひ、QRコードから友達登録をお願いします。

MRI検診事業

当院のMRI機器を
活用した検診を
ご紹介します

▼脳ドック検診

MRIと超音波検査で脳血管と脳神経の異常を調べます。

【対象】 高血圧 糖尿病 肥満が気になる人など

【検査日】 火・金曜日 【費用】 29,370円（税込）

▼MRI肝胆膵がん検診

内臓深部の臓器（肝臓 胆のう 膵臓）にできた初期のがんを発見し予防します。

【対象】 50歳以上の方。糖尿病の方、家族が癌になった方等

【検査日】 水曜日 【費用】 27,030円（税込）

お電話でお申し込みください。